

一緒に働きやすい職場をつくりましょう

大阪市長 横山 英幸



市長の横山です。

私は、大阪市を、誰にとっても暮らしやすいまち、成長・発展を続けるまちにしたいという強い思いをもっています。特に、大阪の未来を担う子ども、またその子どもを育てる世帯に重点投資をし、将来にわたり大阪が発展する土台づくりを着実に進め、大阪の成長をさらに加速させていきたいと思っています。そして、大阪のまちが「にぎやかで活気あふれるまち大阪」として、10年先、20年先、さらにその先の未来に市民が希望を持てるように。そういう思いで市政運営を進めていきます。

職員のみなさんも10年先、20年先の未来に希望を持ち、自らの業務に愛着や誇りを持って「良い仕事」を成し遂げ、「働きがい」を感じてほしいと思います。そのために、大阪市では、職員が安心して働くことのできる魅力ある職場をめざした新しい働き方のビジョンである「働き方改革実施方針」を策定し、「信頼感・安心感」「柔軟性」「スマート化」といった観点から具体的な取組みをすすめることにしました。

例えば、令和5年度より長期育児休業者の代替措置として本務職員を配置していますが、今後、取組の効果などの検証を続け、制度をより一層充実させていくことを考えており、誰もが安心して出産・子育て・介護といった、さまざまなライフステージに応じた柔軟な働き方ができる環境をつくっていきたいと思います。

私は、職員の働き方改革を進め、人が集まり人が育つ組織を実現することが市民サービスの向上に繋がると信じています。職員のみなさんが働きやすく、市民の方々からみても魅力的な大阪市役所となるよう、新しい働き方の実現に向けて、想いを一つにして一緒に改革を進めていきましょう。